



馬場 俊治 (ばんば としはる)

住むに良し、観光にも良しの魅力溢れる洞爺湖・有珠山地域を、より多くの人々に紹介したい

略歴

京都府京都市出身、洞爺湖町在住。陸上自衛隊北部方面航空隊を定年退官。1977年噴火時、在職中航空活動をもって支援。退官後、1997年虻田町（現洞爺湖町）に移住。2000年噴火時には、避難の傍ら整体治療ボランティアとして長万部、豊浦の避難所を巡る。2001年『有珠山ガイドの会』にてガイド活動開始。整体治療院の経営兼ガイドとして活動しています。

主な活動歴

- 2000年 噴火避難時、整体治療ボランティアとして避難所を巡るとともにボランティアコーディネーターとして活動
- 2001年 有珠山ガイドの会に所属、西山山麓火口・金比羅火口域を中心にガイド活動
- 2002年～ 避難体験者として、修学旅行生、他自治体の各種団体に対する避難体験講話
- 2006年～ ガイドとして、洞爺湖中島・有珠山ロープウェイ火口原展望台・有珠山1周コースなど、活動地域を広げる

得意分野

避難体験を通して学習し得た火山活動や、避難所生活の厳しさの紹介とともに、この地域の魅力など、更にここに暮らす人々が、大地の変動とともに共生する日常を、訪れる人々や、次代を担う児童・生徒に対して、今後のより良い生活に向けての指針などを示しながら、ガイド活動や講話を実施したいと思っています。

抱負や自己PRなど

住むに良し、観光にも良しの魅力溢れる洞爺湖・有珠山地域を、より多くの人々に紹介し、その人々がこれからの人生に素晴らしい一ページを飾るにふさわしい4つのプログラムを提供したいと考えています。

- 次代を担う児童・生徒に対し、有珠火山の噴火災害から身を守るための具体的な経験を伝える体験学習
- 火山活動を通して、厳しい避難所生活を繰り返すことを余儀なくされている住民が、変動する大地とともに生きる術を伝える体験学習
- 洞爺カルデラ・有珠火山地域をフィールドとして、火山活動やこの地域の動植物の現況に関する体験学習
- 植樹を通して、一人一人が環境保全に関わる意識を高めるとともに、地球温暖化防止に寄与する仕組みを学ぶ体験学習